

SRV10シリーズ

ペーパーレスレコーダ

仕様書



パネル取付けタイプのみ対応

パネル取付タイプ



ポータブルタイプ



仕様

■入力部

- 入力点数 : 9点または18点 (購入時に選択)
- 入力回路 : 入力相互絶縁
測温抵抗体規定電流 約1mA
- 測定周期 : 9, 18点…100ms周期
- 記録周期 : 1秒~12時間
- 入力種類 : 熱電対12種 (B, R, S, K, E, J, T, N, W, L, U, PN)
測温抵抗体2種類 (Pt100, JPt100)
直流電圧 (50mV, 500mV, 5V)
直流電流 (入力端子へ別売品のシャント抵抗接続)

●入力種類および測定レンジ

入力種類	入 力	測定レンジ
熱電対	B	400.0 ~ 1760.0 °C
	R	0.0 ~ 1760.0 °C
	S	0.0 ~ 1760.0 °C
	K	-200.0 ~ 1370.0 °C
	E	-200.0 ~ 800.0 °C
	J	-200.0 ~ 1100.0 °C
	T	-200.0 ~ 400.0 °C
	N	0.0 ~ 1300.0 °C
	W	0.0 ~ 1760.0 °C
	L	-200.0 ~ 900.0 °C
	U	-200.0 ~ 400.0 °C
	PN	0.0 ~ 1300.0 °C
測温抵抗体	JPt100	-200.0 ~ 600.0 °C
	Pt100	-200.0 ~ 600.0 °C
直流電圧	50mV	0.00 ~ 50.00 mV
	500mV	0.0 ~ 500.0 mV
	5V	1.000 ~ 5.000 V
	5V	0.000 ~ 5.000 V

工場出荷時は下記の設定になっております。
熱電対 K 0.0~1200.0 °C

注)
B, R, S, K, E, J, T, N: JIS C 1602, DIN IEC584-1
W: 5%Re-26%Re・W (ASTM E988-96)
L: Fe-Cu・Ni (DIN 43710)
U: Cu-Cu・Ni (DIN 43710)
PN: プラチネル

●入力種類の切替

- : 前面キー操作により切換え
入力種類は基本的に2チャンネルごとに同じ入力タイプになります。
チャンネル2, 4, 6, 8, 11, 13, 15, 17は、その前のチャンネルの入力タイプと同じ入力タイプしか設定できません。
入力タイプには次のものがあります。
入力タイプ: 熱電対、測温抵抗体、50mV・500mV、5V
ただし、チャンネル9と18だけは、他のチャンネルに関係なく入力種類を選択することができます。

●バーンアウト機能

- : 熱電対、測温抵抗体入力に標準装備
入力断線時に記録を100%側に振り切らせる
熱電対バーンアウト電流 約0.2μA

●入力フィルタ機能

- : 各チャンネルごとに設定可 (1次遅れフィルタ)
時定数は0~900秒の範囲で設定可

●スケーリング機能

- : 直流電圧 (電流) 入力で可能
スケーリング可能範囲…-32767~32767
小数点位置…任意設定可
単位記号…125種類の単位の中から
または、お客様が作成できる12種類の単位 (各単位最大7桁) の中から選択可能

●差演算機能

- : 各チャンネル間の差演算が可能

●積算機能

- : 各チャンネルの測定値を積算する
日報、月報、年報、外部入力のいずれかより選択可

●F値演算機能

- : 各チャンネルごとにF値 (加熱殺菌による菌の致死値) を測定温度から演算する
F値および、測定温度の表示・記録が可能 (この場合2チャンネル使用します)

●開平演算機能

- : 各チャンネルごとに入力値に対して、開平 (ルート) 演算を行う

●表示器

- : 5.7インチTFTカラーLCD (320×240ドット)
バックライト付、コントラスト調整不可
液晶ディスプレイは、一部に常時点灯または常時点灯しない画素が存在することがあります。
また、液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが故障ではありませんので、予め、ご了承ください。

●表示色

- : 14色

●表示言語

- : 日本語・英語

●バックライト寿命

- : 連続点灯時間 50000時間 (バックライト交換時は表示部ごとと交換します。
LCD消灯機能をご使用の場合は消灯している時間分寿命が延びます。)

●表示内容

トレンド表示

- : 方向 …………… 上下 または 左右
チャンネル数 …… 1画面グループ当たり10チャンネルまたは4チャンネル (入力は最大18点)
表示更新周期 … 1秒~12時間から選択
数値表示なし、目盛表示/非表示選択可

バーグラフ表示

- : チャンネル数 …… 1画面グループ当たり10チャンネルまたは4チャンネル (入力は最大18点)
表示更新周期 … 1秒

- アナログメータ表示 : 1画面グループ当たり4入力分表示 (入力1~4まで)
 バーグラフかアナログメータかどちらかを表示 (選択可)
 表示更新周期 … 1秒
- デジタル表示 : チャンネル数 …… 1画面グループ当たり10チャンネルまたは4チャンネル (入力は最大18点)
 表示更新周期 … 1秒
- 積算データ表示 : チャンネル数 …… 1画面グループ当たり10チャンネルまたは4チャンネル (入力は最大18点)
 表示更新周期 … 1秒
- イベントサマリ表示 : アラームサマリ および メッセージサマリを表示
 メッセージの発生情報とメッセージ表示の切換え可
- イーサネットログ表示 : E-mail送信、FTPサーバへのログイン、ログオフおよびMODBUS - TCP/IP通信の開始/停止のログを表示
- パラメータ表示/設定
 タグ表示 : 設定済みデータ表示 および 設定変更表示画面
 : 表示可能文字数 最大8文字

最大8文字 (注1) (10チャンネル表示時) 最大16文字 (4チャンネル表示時)

(注1) いくつかの画面では7文字までしか表示しません。

表示可能文字 英数字、ひらがな、カタカナ

タグ、単位、チャンネルNo表示

画面により、表示できる内容が変わります。下表を参照ください。(キーワードのみ抽出)

画面	1画面中のチャンネル数	アイテム			
		タグ1	タグ2	単位	cHN ^o
トレンド	4以下	+	+	+	+
	5以上	×	-	×	×
バーグラフ	4以下	+	+	+	+
	5以上	×	-	×	×
アナログメータ	4以下	全項目表示			
	5以上	1~4番まで	タグ2以外全て表示		
		その他	×	-	×
瞬時値	4以下	全項目表示			
	5以上	タグ2以外全て表示			

×: 1項目のみ表示可能

+: 2項目のみ表示可能

-: 表示不可能

ヒストリカルトレンド表示: コンパクトフラッシュから読み出した過去の記録データ、現在記録中または記録したばかりのデータを表示する機能です。記録のチャートは、スクロールさせたり、時間指定により指定された時刻の記録チャートにジャンプすることができます。

画面グループ数 : 4グループ (1グループ当たり10チャンネルまで登録可)

■キーボード

- キー数 : 8個
 機能 : 画面切換えおよび各種パラメータ設定用

■記録機能

- 外部記録媒体 : コンパクトフラッシュ
 FAT32、FAT16またはFATにてフォーマットしてください。
 別の形式でフォーマットすると、読み/保存ができません。
- 記録容量 : 最大2GB (コンパクトフラッシュ)
 ただし、記録ファイルは64MB以内にされることを推奨します。(表示更新周期が1秒の場合は112時間分になります。) 最大でも256MBとなるようにしてください。記録したファイルを開くことができなくなります。
 (有寿命品ですので、半年に一度交換してください。)
- 記録方法 : 前面RECキーのONにより定周期で書き込みスタート
 記録スタート毎に新しいファイル名で記録される。
- データセーブ周期 : リアルタイムトレンド表示の更新周期に連動
 ただし、更新周期が1分未満の場合は約1分の更新となります。
- トレンドデータ : 測定周期でサンプリングされた測定データの中から平均値、瞬時値または最大/最小値のいずれかを保存
- イベントデータ : アラームデータおよびメッセージデータを保存
 記録中から電源を切断/投入した場合に、電源切断と投入も記録されます。
- 積算値データ : 各チャンネルごとに設定された積算タイプにしたがって、積算値を記録します。
 記録されるデータは、積算タイプごとの値または、積算開始からの総計のいずれかを設定することができます。
 各チャンネルごとに、入力値の積算、DI入力の回数またはDI入力がされた時間の測定のいずれかを設定することができます。
 入力値の積算としては、日報、月報、年報または外部入力から選択します。
 積算中に電源切断/再投入されると、電源が切れる直前の値から再度積算を開始します。
 (切断前の値は消えませんが、電源切断中のデータは積算されません。)
- 設定値データ : パラメータ設定値の保存が可能。また、設定値データと本体に書き込むことが可能

- 保存容量 : 表示更新周期30秒で約1.5年
(9チャンネル記録、ASCIIデータ形式、最大/最小値記録 256MBコンパクトフラッシュ使用時)
9チャンネル最大/最小値記録、警報、メッセージ等のイベントがなくアスキーデータ形式のときの記録容量の目安は下記となります。(入力点数が18点の場合は約半分の日数になります。)(バイナリ形式の場合は、約4倍の日数になります。)記録タイプが平均値または瞬時値記録の場合は、約2倍の日数になります
- | | | | | | |
|--------------|-------|-----|------|------|------|
| コンパクトフラッシュ容量 | 64MB | | | | |
| 表示更新周期 | 1秒 | 10秒 | 30秒 | 1分 | 10分 |
| 記録可能容量(約) | 112時間 | 46日 | 140日 | 280日 | 7.7年 |
-
- | | | | | | |
|--------------|-------|------|------|----|--|
| コンパクトフラッシュ容量 | 256MB | | | | |
| 表示更新周期 | 1秒 | 10秒 | 30秒 | 1分 | |
| 記録可能容量(約) | 18日 | 187日 | 1.5年 | 3年 | |
- コンパクトフラッシュ未使用時、本体の容量は以下の通り
記録データ：400データ分、イベントデータ：180データ分
(チャンネル数に関係なく、1サンプリング=1データ。更新周期1秒では400秒分)
 - データ形式 : アスキーまたはバイナリ形式のいずれかの方式から選択可。(記録中は切換え不可)
アスキーはExcelなどで直接読み込み可能 (注)バイナリ形式で記録したデータは読み込み不可
1サンプリング当たり 約166バイト(アスキー形式 9チャンネル入力)/約40バイト(バイナリ形式 9チャンネル入力)
 - メモリ使用量表示 : 表示画面へメモリ使用容量をバーグラフ表示
容量オーバーすると記録は停止する。
 - メモリカード : コンパクトフラッシュ
 - 警報機能
 - 設定数 : 各チャンネル最大4点まで設定可能
 - 警報種類 : 上限、下限
 - 表示 : 警報発生時デジタル表示部に状態(警報種類)表示
アラームサマリに履歴表示(発生/解除時刻、警報種類 など)
 - リレー出力 : 点数10点(オプション:入力点数が18点の場合は選択不可)
 - トランジスタ出力(オープンコレクタ出力) : 18点(オプション)
 - ヒステリシス : 記録レンジの0~100%で設定、上限警報 または 下限警報にのみに働きます。
バッテリーアラームやメモリアルアラームには影響しません。
 - 警報ラッチ機能 : 警報復帰後も警報表示、警報出力を保持する機能
動作のON/OFFはキー設定による。
 - 電源部
 - 電源電圧 : 100~240V AC ±10%
 - 電源周波数 : 50/60Hz (共用)
 - 消費電力 : AC 100V時 約36VA 以下
AC 200V時 約47VA 以下
 - 構造
 - 取付け方法 : パネル埋め込み取付け(垂直パネル)または ポータブル(卓上直置き)タイプ
 - 取付けパネル厚み : 2~26 mm
 - 材質/色 : ケース、ベゼル共にPC-ABS/黒
 - 外形寸法 : パネル取付 W160×H144.0×D185 mm
ポータブル W160×H171.5×D206.6 mm
 - 質量 : 約1.5kg(9点入力 オプションなし)
 - 外部端子台 : M3ネジ端子
 - 正常動作条件
 - 電源電圧 : AC 90~264V
 - 電源周波数 : 50/60Hz±2% (共用)
 - 周囲温度 : パネル取付(イーサネット機能なし) ……0~50 °C
パネル取付(イーサネット機能付) ……0~40 °C
ポータブル……………0~40 °C
 - 周囲湿度 : 20~80%RH
 - 振動 : 10~60Hz 0.2m/s² 以下
 - 衝撃 : なし
 - 磁界 : 400A/m 以下
 - 信号源抵抗
 - 熱電対入力 : 1kΩ以下
 - 測温抵抗体入力 : 1線10Ω以下(3線式の各配線抵抗がバランスしていること)
 - 電圧入力 : 入力抵抗の0.1%以下
 - 取付け姿勢 : 前傾0度、後傾30度 以内、左右水平
 - 設置カテゴリ : II
 - 汚染度 : 2
 - 高度 : 2000 m以下
 - 使用環境 : 屋内
 - ウォームアップ時間 : 電源投入時より1時間以上

■基準性能

- 指示精度 : 測定レンジの範囲に対し $\pm(0.15\%+1\text{ digit})$ ただし、次のレンジは $\pm(0.3\%+1\text{ digit})$
B熱電対 400~600℃, R, S熱電対 0~300℃, K, E, J, T, L, U熱電対 -200~-100℃
熱電対の基準接点補償誤差は含まず
※測定条件: 23 \pm 2℃、65 \pm 10%RH、電源電圧および周波数変動 \pm 1%以内、外部雑音なし、ウォームアップ時間
1時間以上、垂直取付け、信号源抵抗・配線抵抗規格値の1%以内における性能
- 指示分解能 : 0.1℃, 0.01mV, 0.1mV, 1mV
- 基準接点補償誤差 : K, E, J, T, N, L, U, PN: \pm 0.5℃
R, S, B, W: \pm 1.0℃
ただし、0℃以上測定時
- 最大入力電圧 : 熱電対、測温抵抗体、直流電圧: \pm 10V DC (連続)
- 入力抵抗 : 熱電対、直流電圧: 約1M Ω (電源OFF時は約100k Ω)

■その他

- 時計 : 西暦カレンダー機能付
精度 \pm 100ppm 以下 (月差約4分) ただし、電源ON/OFF時の誤差は含まず
- メモリバックアップ : 設定パラメータは内部不揮発性フラッシュメモリに保存
時計は内蔵リチウム電池
トレンドデータはバックアップなし
- 絶縁抵抗 : 100M Ω (500V DCにて各端子 - アース間)
- 耐電圧 : 入力端子相互間 AC 500V 1分間
電源端子 - アース間 AC 2000V 1分間
入力端子 - アース間 AC 500V 1分間
警報端子 (接点出力) - アース間 AC 2000V 1分間
警報端子 (接点出力) 相互間 AC 750V 1分間
通信端子 - アース間 AC 500V 1分間
警報端子 (オープンコレクタ) - アース間 AC 500V 1分間
電源端子 - 入力端子間 AC 500V 1分間

■動作条件の影響

- 電源変動の影響 : AC 90~264Vの変動に対して (周波数は50/60Hz)
指示変化 $\pm(0.2\%+1\text{ digit})$ 以下
47~63Hzの変動に対して (電源電圧はAC 100V)
指示変化 $\pm(0.2\%+1\text{ digit})$ 以下
- 入力信号源抵抗の影響 : 熱電対入力 : 100 Ω あたり50 μ V \pm 1 digit
測温抵抗体 : 1線あたり10 Ω の配線抵抗に対して (3線同一)
指示変化 $\pm(0.2\%+1\text{ digit})$ 以下
直流電圧 : 入力抵抗の0.1%に相当する抵抗値に対する変動
指示変化 $\pm(0.2\%+1\text{ digit})$ 以下
- 周囲温度の影響 : 指示変化 $\pm(0.3\%+1\text{ digit})$ / 10℃ 以下
- 取付け姿勢の影響 : 後傾30° に対して
指示変化 $\pm(0.2\%+1\text{ digit})$ 以下
- 振動の影響 : 10~60Hz加速度0.2m/s²の正弦波を各方向2時間加えたとき
指示変化 $\pm(0.2\%+1\text{ digit})$ 以下

■取得規格

UL - C/US : 北米規格 ファイル№E222952 【パネル取付タイプのみ対応しています。】

■輸送・保管条件

温度 : -10~60℃
湿度 : 5~90%RH
振動 : 10~60Hz 2.45m/s²以下 (梱包状態)
衝撃 : 249m/s²以下 (梱包状態)

◎オプション機能

■警報リレー出力/DI入力 (コード選択表: 項目4. 警報機能/DI入力で「1」を選択の場合)

10点のリレー出力と5点のDI入力を持ったカードを実装可能。ただし、入力点数が18点の場合は実装不可

- 警報リレー出力 : 警報出力: 1a接点 (10点) チャンネル個別 または 共通出力 (OR出力) が可能
DO1: 接点容量 AC 150V 3A, 30V DC 3A (抵抗負荷)
DO2~10: 接点容量 AC 240V 3A, 30V DC 3A (抵抗負荷)
- DI入力 : 無電圧接点入力5点
接点入力により次の制御が可能
(1)記録動作の開始/停止
(2)メッセージセット
(3)F値演算リセット
(4)積算演算の開始/停止
(5)積算値リセット
(6)LCD (バックライト) 点灯
(7)E-mail送信
ONパルス幅: 200msec以上
OFFパルス幅: 200msec以上

■通信/警報 (オープンコレクタ出力)

DI入力 (コード選択表: 項目5. 通信機能/警報機能/DI入力/Ethernetで「5, 7」を選択の場合)

RS-485通信, 警報18点 (オープンコレクタ出力) とDI入力5点を持ったカードを実装可能

- 端子構造 : M3ねじ端子 (DO11 (警報オープンコレクタ出力), DI6, DIOへの電源供給端子 および 通信端子)
Dサブ25ピンメス端子 (DO12~DO28 (警報オープンコレクタ出力) および DI7~DI10)
- 通信機能
電氣的仕様 : EIA RS-485準拠
プロトコル : MODBUS (RTU)
通信方式 : 2線式半2重: 調歩同期
データ形式 : データ長 …………… 8ビット
ストップビット … 1ビット
パリティ …………… 偶数, 奇数, なし
- 通信速度 : 9600, 19200bps
- 最大接続台数 : マスター含めて32台 (マルチドロップ)
- 通信距離 : 最大500m (総延長)
- RS232C/RS-485コンバータ : 形式: K3SC - 10 (オムロン製: 絶縁タイプ)
(推奨品)
- 警報出力 : オープンコレクタ出力 (18点)
定 格 : DC 30V/0.1A (抵抗負荷)
- DI入力 : 無電圧接点入力5点 接点入力により次の制御が可能
(1)記録動作の開始/停止
(2)メッセージセット
(3)F値演算リセット
(4)積算演算の開始/停止
(5)積算値リセット
(6)LCD (バックライト) 点灯
(7)E-mail送信
ONパルス幅 : 200msec以上
OFFパルス幅 : 200msec以上

■イーサネット

- HTTPサーバ(Internet Explorer 6使用可能) (注1)
測定値表示 : 各チャンネルの測定値とアラーム状況をデジタル表示
イベントサマリ表示 : アラームON/OFFを含むイベントサマリとメッセージ発生状況を表示
本体情報表示 : メモリの使用状況やバッテリー残量エラーなどの本体に関する情報を表示
積算値表示 : 各チャンネルの積算値をデジタル表示
- FTPサーバ(Internet Explorer 6使用可能) (注1)
ファイルダウンロード : コンパクトフラッシュに保存された記録ファイルをブラウザにてダウンロード可能
ファイル削除 : コンパクトフラッシュに保存された記録ファイルをブラウザから削除可能
アクセス認証 : FTPサーバへのアクセス権の認証を行う
- SMTP (E-mailクライアント) : 下記イベント発生時に、E-mailを設定されたアドレスに送付
(1)アラームONまたはOFF時
(2)DI ONまたはOFF時
(3)本体エラーが発生した場合 (バッテリーの残容量が少なくなった時またはメモリの容量が少なくなった時)
(4)定周期

■MODBUS TCP/IP

- データ読み込み : MODBUS TCP/IPプロトコルにて設定の読み込みが可能
- データ書き込み : MODBUS TCP/IPプロトコルにて設定の書き込みが可能

注1) Netscapeは対応していません。

■サポートソフトウェア

●パソコン用ローダソフトウェア

主な機能	: 本体の各種パラメータ設定/変更をパソコン上で行う場合のソフトウェア
O/S	: Windows 2000/XP, Windows 7 (Home Premium, Professional (64bit 版は不可))
必要メモリ	: 64MB 以上
ディスク装置	: Windows 2000/XP/ 7 に対応したCD-ROMドライブ
ハードディスク容量	: 最低空き容量30MB 以上
プリンタ	: Windows 2000/XP/ 7 に対応したプリンタおよびプリンタドライバ
※パソコンローダ通信ケーブル (形式SRVZP1801) が別途必要です。	

●データビューワソフトウェア

主な機能	: コンパクトフラッシュのデータから過去のトレンド記録をパソコン上に再生するソフトウェアでヒストリカルトレンド表示やイベント表示機能を装備。データをCSVファイルにすることができる。
O/S	: Windows 2000/XP, Windows 7 (Home Premium, Professional)
必要メモリ容量	: 64MB以上
ディスク装置	: Windows 2000/XP, Windows 7 (Home Premium, Professional) に対応したCD-ROMドライブ
ハードディスク容量	: 最低空き容量30MB 以上
プリンタ	: Windows 2000/XP/ 7に対応したプリンタおよびプリンタドライバ

※) Windows2000/XP/7, Excel, Internet Explorerは、米国Microsoft社の登録商標です。

※) コンパクトフラッシュは、サンディスク社の登録商標です。

■入力種類の設定方法

入力種類は基本的に2チャンネルごとに同じ入力タイプになります。

チャンネル2, 4, 6, 8, 11, 13, 15, 17は、その前のチャンネルの入力タイプと同じ入力タイプしか設定できません。

入力タイプには次のものがあります。

入力タイプ	入力種類
熱電対, 50mV	K熱電対, E熱電対, J熱電対, T熱電対, R熱電対, S熱電対, B熱電対, N熱電対, W熱電対, L熱電対, U熱電対, PN熱電対, 50mV
測温抵抗体 500mV	Pt100, JPt100 500mV
5V	1~5V, 0~5V
他チャンネル	他チャンネル (※1)

ただし、チャンネル9と18だけは、他のチャンネルに関係なく入力種類を選択することができます。

※1 : F値演算を使用する場合などに使います。入力種類に他チャンネルを指定すると、例えば、チャンネル1にK熱電対を接続して温度を測定している場合、チャンネル2の入力種類に他チャンネルを指定して幾つかの設定をすると、チャンネル2にK熱電対が測定した温度を表示させることが可能になりますので、チャンネル1でF値演算、チャンネル2で温度の記録を残すことができます。設定方法は取扱い説明書をご覧ください。

各チャンネルの入力種類の設定例

チャンネル	入力種類	入力タイプ	説明
チャンネル1	K熱電対	熱電対, 50mV	熱電対の種類は各チャンネルで任意に設定できます。
チャンネル2	T熱電対		
チャンネル3	1~5V	5V	
チャンネル4	0~5V		
チャンネル5	Pt100	測温抵抗体	測温抵抗体の種類は各チャンネルで任意に選択できます。
チャンネル6	JPt100		
チャンネル7	500mV	500mV	
チャンネル8	500mV		
チャンネル9	J熱電対	熱電対, 50mV	チャンネル9は任意に選択できます。
チャンネル10	K熱電対	熱電対, 50mV	熱電対と50mVは同じ入力タイプです。
チャンネル11	50mV		
チャンネル12	スキップ	5V	
チャンネル13	1~5V		
チャンネル14	Pt100	測温抵抗体	スキップと他チャンネルは入力タイプに関係なく任意に選択できます。
チャンネル15	スキップ		
チャンネル16	他チャンネル	500mV	
チャンネル17	500mV		
チャンネル18	50mV	熱電対, 50mV	チャンネル18は任意に選択できます。

■コード選択表

項目	コード	仕様	
1. シリーズ	SRV10 -	ペーパーレスレコーダ	
2. 記録点数	1	9点入力	
	2	18点入力（警報出力／DI入力の選択不可）	
3. 画面表示	J	日本語	
	E	英語	
4. 警報出力／DI入力	0	なし	
	1	付き 警報（接点）10点、DI 5点（18点入力時選択不可）	
5. 通信機能／警報出力／DI入力／Ethernet	0	なし	
	5	付き RS485 MODBUS、警報（オープンコレクタ）18点、DI5点	
	6	※付き Ethernet	
	7	※付き Ethernet、RS485 MODBUS、警報（オープンコレクタ）18点、DI 5点	
6. 特記事項	0	なし	
	1	ポータブル（卓上型）	
	9	あり	

※）ポータブルの場合は、選択不可

●入力種類の設定方法

入力種類は基本的に2チャンネルごとに同じ入力タイプになります。

チャンネル2, 4, 6, 8, 11, 13, 15, 17は、その前のチャンネルの入力タイプと同じ入力タイプしか設定できません。

ただし、チャンネル9と18だけは、他のチャンネルに関係なく入力種類を選択することができます。

■付 属 品

品 名	数 量	
	パネル取付	ポータブル
パネル取付金具	1式	—
CD-ROM パソコンサポートソフトウェア取扱説明書	1枚	1枚
コンパクトフラッシュ	1枚	1枚
前面防水用パネルパッキン	1個	—
電源線用ノイズフィルタ	1個	1個
AC電源コード (2m)	—	1本

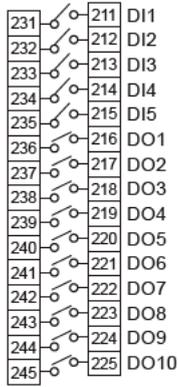
■別 売 品

品 名	型 式
シャント抵抗 10Ω	SRVZP0101
パソコンローダ通信ケーブル (3m)	SRVZP1801

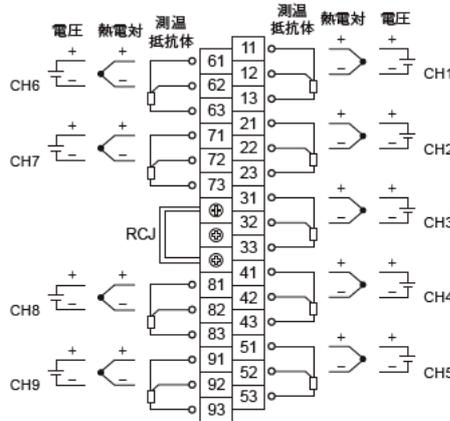
端子図

●入力点数 9 点の場合

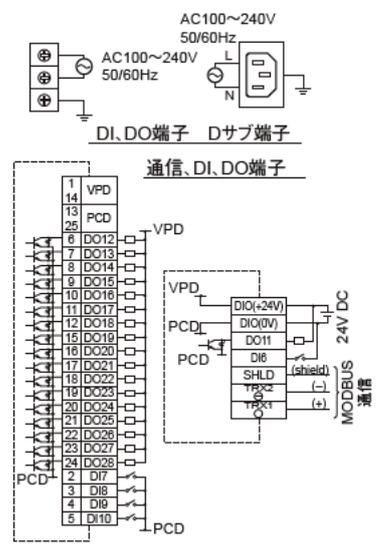
警報出力/DI入力端子 M3ネジ



入力端子 M3ネジ



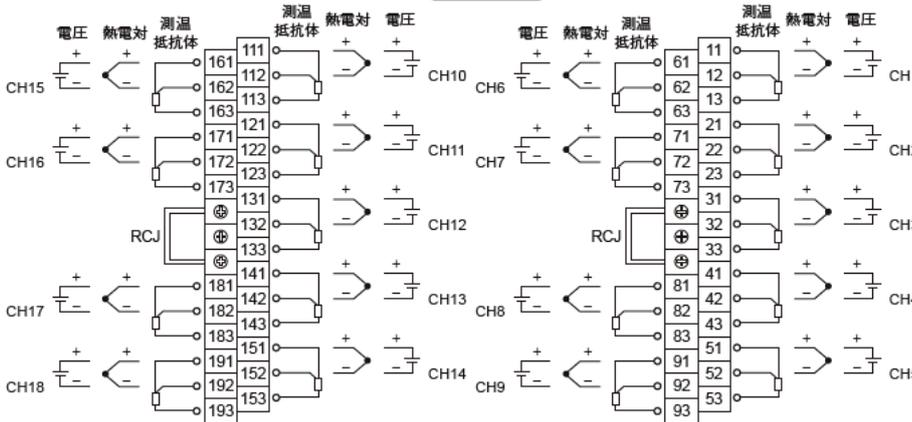
電源端子 M3ネジ



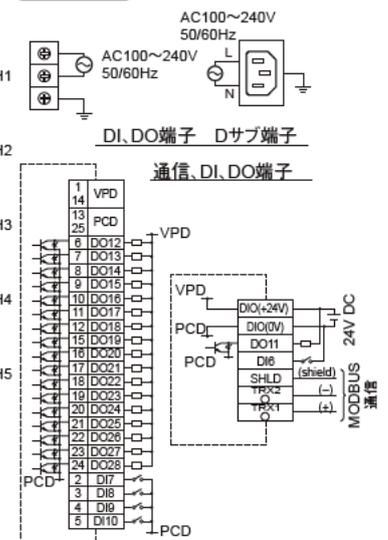
注)電流入力の場合は別売品のシャント抵抗を電圧入力端子へ接続してください。

●入力点数 18 点の場合

入力端子 M3ネジ



電源端子 M3ネジ

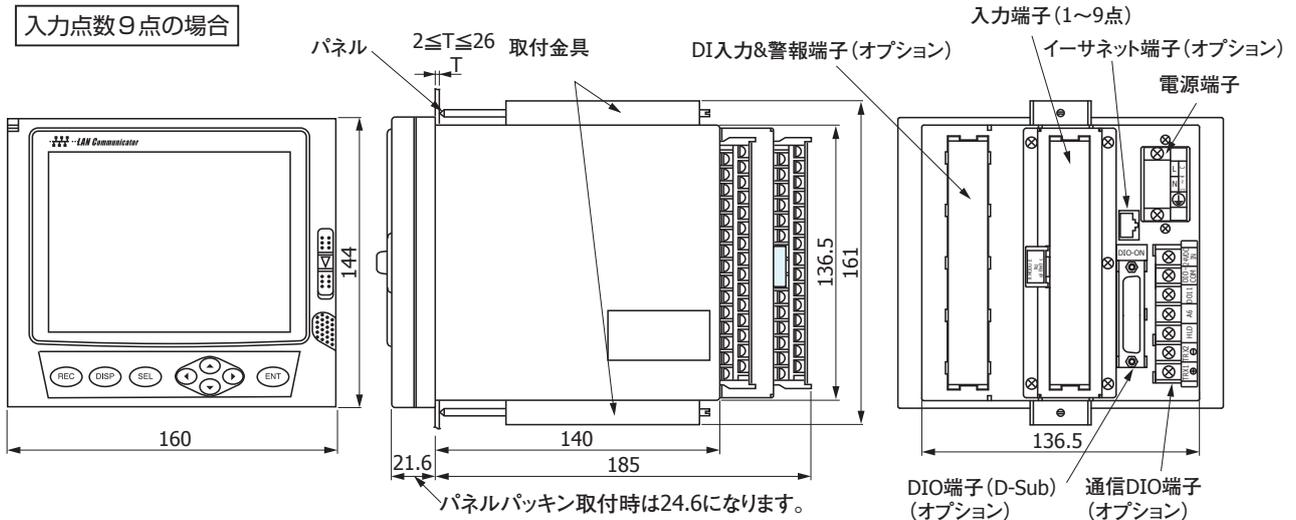


注)電流入力の場合は別売品のシャント抵抗を電圧入力端子へ接続してください。

■外形寸法図・パネルカット図

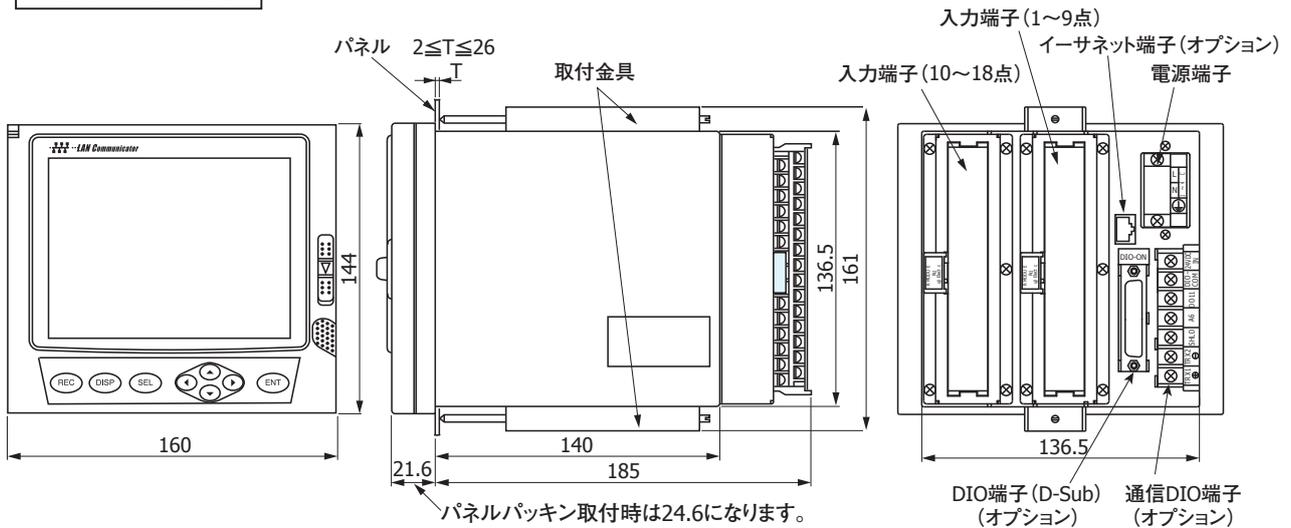
パネル取付タイプ

入力点数9点の場合



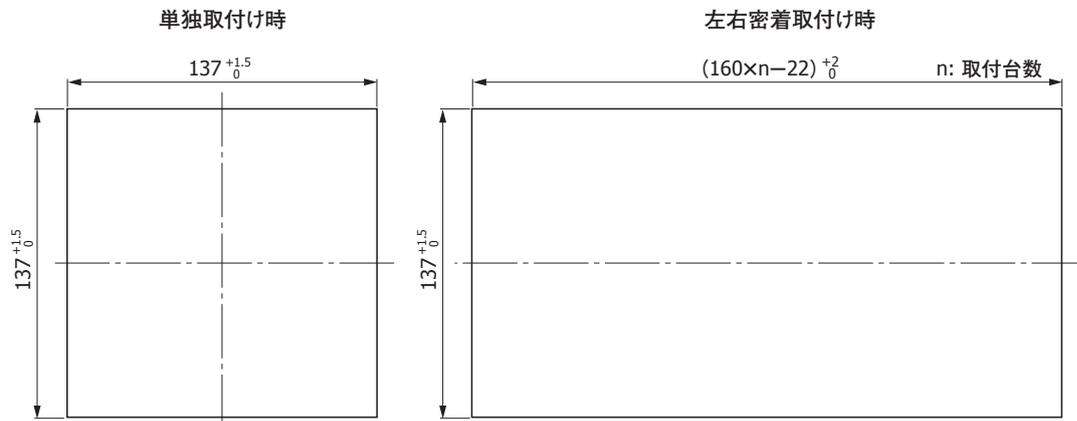
(注) 本体下部に他の計器や床面などがある場合
本体下部をそれらの間に100 mm以上の空間を設けてください。

入力点数18点の場合



(注) 本体下部に他の計器や床面などがある場合
本体下部をそれらの間に100 mm以上の空間を設けてください。

パネルカット寸法

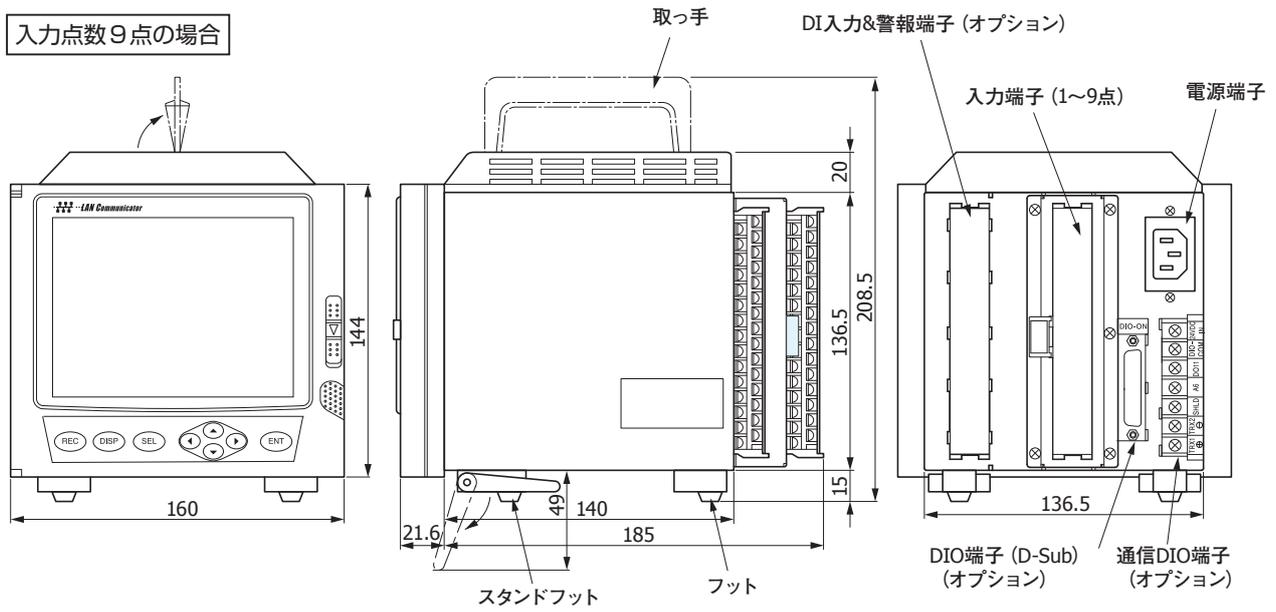


単位: mm

■外形寸法図・パネルカット図

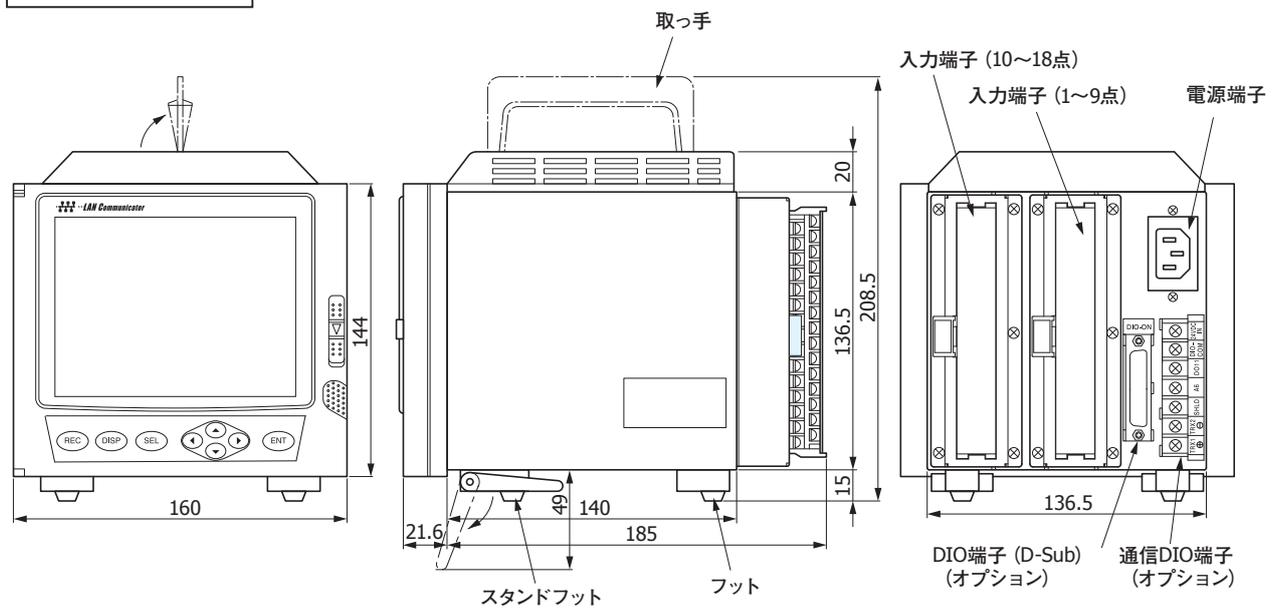
ポータブルタイプ

入力点数9点の場合



(注) スタンドフットは立てて使用してください。

入力点数18点の場合



(注) スタンドフットは立てて使用してください。

単位: mm

■記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

 <p>安全に関する ご注意</p>	<p>※本器のご使用にあたりましては、取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。 ※本器は、工業用途の温度・湿度・その他物理量を制御する目的で設計されております。 人命に重大な影響を及ぼすような制御対象にはご使用にならないでください。 ※本器の故障によりシステムまたは財産等に損傷、損害の発生する恐れのある場合は故障防止対策の安全措置を施したうえでご使用ください。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●温湿度制御機器&システム

株式会社 シマデン

本社：〒179-0081 東京都練馬区北町 2-30-10

URL：<http://www.shimaden.co.jp>

本社および埼玉工場

ISO9001認証取得

ISO14001認証取得

販売代理店

- | | | |
|----------------------------------------|--------------------|--------------------|
| ● 東京営業所：〒179-0081 東京都練馬区北町 2-30-10 | TEL (03) 3931-3481 | FAX (03) 3931-3480 |
| ● 名古屋営業所：〒465-0024 愛知県名古屋市名東区本郷 2-14 | TEL (052) 776-8751 | FAX (052) 776-8753 |
| ● 大阪営業所：〒564-0038 大阪府吹田市南清和園町 40-14 | TEL (06) 6319-1012 | FAX (06) 6319-0306 |
| ● 広島営業所：〒733-0812 広島県広島市西区己斐本町 3-17-15 | TEL (082) 273-7771 | FAX (082) 271-1310 |
| ● 埼玉工場：〒354-0041 埼玉県入間郡三芳町藤久保 573-1 | TEL (049) 259-0521 | FAX (049) 259-2745 |

※商品の技術的内容につきましては TEL (03) 3931-9891 営業技術課までお問い合わせください。